



2005・2・10

第26号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

9条守る心をつなぐ「会」アピール

愛知県、福島県で「会」結成

【愛知】 1月22日、「あいち九条の会」結成集会が開かれ、モニターを用意した別室もあふれる900人が参加しました。

集会では、小林武・愛知大学教授が経過報告と活動内容について提案をおこない、『九条の会アピール』に賛同し、活動する会が、地域・職場・団体など草の根に結成されるよう働きかけ、協力すること、学習会や運動の交流を強化することなどを提起し、確認されました。世話人には江崎信雄・元中小企業同友会会長、成瀬昇・元愛労評議長、野間美喜子・弁護士、水田洋・名古屋大名誉教授の各氏らが選ばれました。

集会に先立って、「九条の会」の加藤周一氏が講演しました。

【福島】 「福島県九条の会」が2月4日発足しました。よびかけたのは福島大学の現・前学長や前地域ユネスコ協会会長、ボーイスカウト連盟役員、NPO法人アウシユヴィッツ平和博物館館長、地元紙の元会長、いわき市の歯科医師会会長、作家、キリスト教牧師、寺院住職等々、県内の各界を代表する人びと25氏。吉原泰助・前福島

《FAX またはメールで》

予約注文を受け付けます

【「九条の会」ポスター】 「九条の会」ポスターは在庫切れとなり、新デザインも検討していますが、各地からの要望が強いため、従来のを増刷することを決めました。2月17日以降発送できます。

【学習ブックレット】 「九条の会」が1月10日に開いた憲法学習会「自民党憲法改正大綱草案（たたき台）の検討」における小沢隆一静岡大学教授、小森陽一東京大学教授の講演内容（一部加筆・補正）を収録したブックレット『憲法9条と「戦争する国」』が21日に完成します。A5判68頁。1部400円（〒180）10部以上割引あります。

大学学長が代表になりました。

アピールは、「九条の会」のよびかけに応え、「政治的・思想的な背景を抜きに、ただ一点、『憲法九条を護り活かす』ということを旋回軸として、全県下に大きく強靱な人々の渦ができることを期待」するとしています。記者会見した吉原氏は、「賛同署名を集め、意見広告も出していきたい」と語りました。

1 ヶ月余で 1000 人を超える賛同

【北海道・十勝】 昨年 12 月 21 日に発足した『九条の会』アピールに賛同する十勝の会」のよびかけが、大きな反響をよんでいます。

「会」をよびかけたのは「九条の会」アピールに強く共感した帯広市元教育長や元高校長、元中学校長、コープ十勝理事長、音更農協元組合長、弁護士、元大学教授、住職、牧師ら 14 氏で、記者会見では、「身をしていて九条を守る」「九条を死守したい」と強い決意を語りました(『十勝毎日』)。よびかけ人らは、さっそく「いっしょに憲法 9 条を守りましょう」と「九条の会」アピールを刷り込んだチラシと、九条に寄せる想いも書き込む欄を設けた賛同署名の用紙を作成し、それぞれが所属する団体はもとより広く各界に賛同をよびかけており、これまでに 1000 人を超える賛同署名が寄せられています。今後も賛同者を広げながら学習会や講演会を開いていくことにしています。

【千葉県・佐倉市】 歴史のまち、平和条例のあるまち佐倉市でも《九条の会》に賛同する「佐倉・九条の会」が結成されました。

「会」は、1 月 22 日に結成記念集会《いま憲法があぶない 市民のつどい》を開催しました。女性声楽家がアピールを朗読し、キリスト教の牧師は九条の尊さを、詩人は詩に託して、平和への想いを語りました。弁護士の佐藤鋼造さんが講演し、日本の国民が憲法を手にしたことの意味や私たちの運動の方向について語りました。

14 人が呼びかけ人となって開いたこの集まりには、会場をあふれる 140 人が参加、「よ

くぞ会を立ち上げてくれた。この集会の想いをもとに大きく輪を広げたい」との声もよせられ、熱気あふれるものとなりました。

バンクーバーにも「九条の会」

カナダ・バンクーバー在住の S さんからメールが入りました。『九条の会』提案の 3 項目に呼応する目的で、先月 28 日、『バンクーバー・九条の会』(仮称) 設立準備会を 15 名で発足、少し時間がかかるかも知れませんが、『会』設立の準備に入りました」

これまで「九条の会」発足記念講演会のビデオも入手して見ており、人びとが集まる教会などで九条を守る署名運動も検討しているそうです。「国民投票権をもつ海外在留邦人(全世界で)の数は無視できないように思います」との言葉とともに、もし、「九条の会」メンバーが北米を訪れる機会があれば、お会いしたいとの希望も。

【京都・太子道診療所】 当診療所は常勤職員約 60 人、月 1 万 2 千人の外来患者さんが通院される総合診療所です。毎朝診療前に患者さんに所長としての朝のご挨拶をしていますが、このときに必ず、京都の会の署名にご協力をお願いしております。

私たちの診療所の管理委員会で相談し、まず管理委員のスタッフが中心になって診療所で九条の会を立ち上げていこうと決めました、毎月実施している公開講座、毎月数件ずつ行っている医療懇談会、診療所の患者さんで作っている友の会、全職員会議での学習会などです。すでに、憲法学習や自分たちの思いを語る取り組みを始めております。九条の会を通して、同じ思いの人々と

横のつながりが見える形で、そして改悪を
推し進める勢力に私たちの連帯を「見せる
形」で取り組みをつづけたいと思います。

(太子道診療所所長)

分野別賛同者名簿⑦

【映画・演劇・芸能】 75人

青井陽治(演出・翻訳家)、明樹由佳(俳優)、
有原誠治(アニメーション映画監督)、石澤秀
二(演出・評論家)、市原悦子、出光真子(映像
作家)、伊東史朗(人形劇団ひとみ座代表)、
戌井市郎(文学座)、内山鶉(演出家)、瓜生正
美(青年劇場顧問)、大方斐紗子、大澤豊(映
画監督)、大林宣彦(映画作家)、大原穰子(方
言指導)、小山内美江子(脚本家)、小沢昭一
(俳優)

片桐直樹(映画監督)、桂米朝(落語家)、川
原亜矢子(女優)、川辺久造(文学座)、観世葉
子(俳優)、木崎敬一郎(映画ジャーナリスト)、
岸田今日子(女優)、北村魚、木野花(女優・演
出)、くまがいマキ(劇作家)、栗山民也(新国
立劇場演劇・美術監督)、黒木和雄(映画監
督)、神山征二郎(映画監督)、こばやしひろし
(劇作家)

佐々木愛(劇団文化座代表)、貞永方久(映
画監督)、茂山あきら(狂言の役者)、茂山千之
丞(狂言役者・演出家)、新藤兼人(映画監督・
シナリオライター)、神保共子(女優)、菅野菜
保之(俳優)、杉田信博(国際人形劇連盟日本
センター事務局長)

田岡美也子(俳優)、高橋長英、高畑勲(ア
ニメーション映画監督)、宝井琴桜(講談師)、
橘祐典(映画監督)、津上忠(劇作家)、辻真先
(推理作家・脚本家)、辻井喬(文芸家協会理
事)、土橋亨(映画監督)

永井愛(劇作家・演出家)、西堂行人(演劇

評論家、大学教員)、根岸季衣(女優)

羽田澄子(記録映画作家)、日色ともゑ(劇
団民芸俳優)、福田善之(劇作・演出家)、堀川
弘通(映画監督)

牧山真智子(ブルーミングエージェンシー代
表取締役)、松金よね子(俳優)、松下砂稚子
(文学座)、松山政路(俳優)、真弓田一夫(俳
優)、毬谷友子(俳優)、三田和代(俳優)、み
やなおこ(俳優[DONNA・DONNA代表])、
村岡晋(舞台監督)、本木克英(映画監督)

山崎定人(映像作家)、山田洋次(映画監
督)、山本龍二(舞台俳優)、由布木一平(演出
家)、吉田日出子(女優)、吉永小百合(俳優)、
吉野佳子(俳優)、吉村直(劇団青年劇場俳
優)、流山児祥(演出家・俳優)、若杉光夫(映
画監督)、渡辺えり子(制作・演出・女優)

【美術】 28人

赤穴宏(画家)、石川文洋(報道写真家)、オ
グラトクー(漫画家)

倉田新(漫画家)、蔵原輝人(写真家)、小池
汪(写真家)、後藤東陽(写真家)、小林春規
(版画家)

佐藤忠良(彫刻家)、妹尾河童(舞台美術家、
エッセイスト)

滝平二郎(画家)、田島征彦(画家)、田中正
巳(画家)、丹野章(写真家)、ちばてつや(漫
画家)、長新太(絵本作家)、鳥居敏文(画家)
野見山暁治(画家)

張替眞宏(画家)

松本猛(安曇野ちひろ美術館館長、長野県
信濃美術館館長)、水尾比呂志(武蔵野美術
大学名誉教授)、美濃部民子(画家)、宮本和
郎(画家)、森南海子(服飾デザイナー)

吉川水城(陶芸家)、ワシオ・トシヒコ(美術評
論家)、和田誠(イラストレーター)、渡辺皓司
(画家)